

- 問題解決の前に問題を疑う
  - 「解決と発見」の違い
    - 解く力よりも見つける力が重要
    - そもそも問題自体が違う可能性
    - 間違った問題を解くリスクを回避
  - 既存の枠組みを疑う姿勢
    - 前提条件をゼロベースで考え直す
    - 当たり前の中に隠れた矛盾を探す
- 「あるべき姿」を描く力
  - 問題の定義を理解する
    - 理想と現状のギャップを特定する
    - 自分なりの高い目標を設定する
  - 
    現状に安住しない感性
    - 現状に慣れすぎて問題発見できない
    - 日々の小さな違和感を見逃さない
    - 不便さを創造のエネルギーに変える
- 具体と抽象を行き来する
  - 抽象化で本質を抜き出す
    - 異なる事象の共通点を見つける
    - 枝葉を捨てて重要な幹だけを見る
    - 身近にトレーニングができる
  - 
    知恵を別の分野へ転用する
    - 過去の経験を新しい課題に活かす
    - 自分なりの法則や理論を組立る